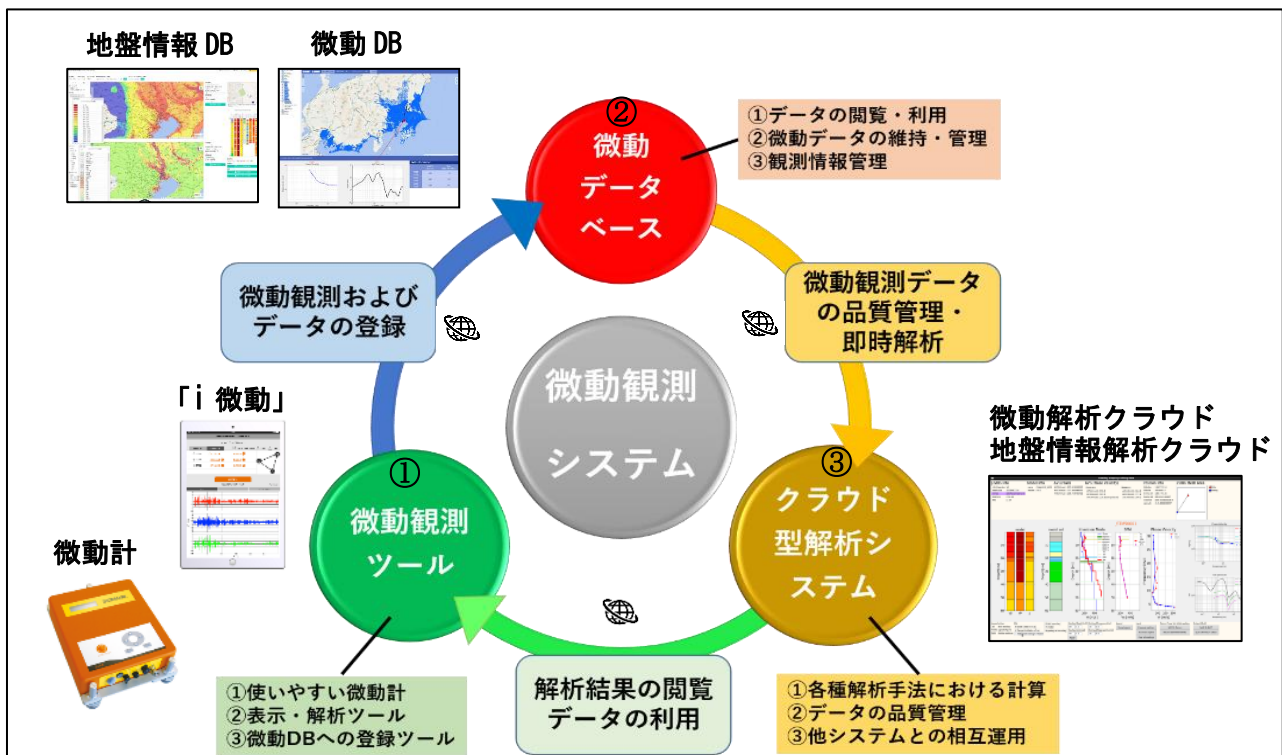


熟練者でなくても、容易に確実に微動アレイ観測における、機材の設置・観測・データの品質管理・解析結果を提供することができるシステムの発明。また、既往の様々な地盤関連データ（ボーリングデータ・地形／地質情報・地震記録等）との比較・検討・解析等を容易にできる発明でもある。

発明のポイント



①の微動観測機器および微動計からのデータ通信を行える PC やタブレット端末を通して、複数の微動計のパラメータを調整して計測を行い、観測後に②の微動データベースに観測データ等をインターネット経由で送信、ここではデータの精度の簡易品質確認および周辺データの特徴との比較を行う。簡易品質管理を終えたデータは③に送信され、微動観測結果（たとえば位相速度・H/V・S波速度構造等）を短時間に解析、その結果は①の PC やタブレット端末に送信され、現地にて観測結果を確認できる。解析結果は②と③に保存されるが、③にて、②のデータベースにある地下構造情報等を活用した比較・検討・各種解析や、手動解析による再解析等の実施を可能としているシステムである。

従来技術との比較

微動観測の観測から解析の全工程が極めて容易となり、適切な観測オペレーション処理ができれば誰でも同品質の解析結果が得られる。また、データベース部にある様々な既往の地震観測、微動観測データ、地質・地形データ、および、地盤モデル等の既往データとの比較・検証が容易に可能となる技術。

利用分野

地盤構造調査（地震動のハザードリスク評価研究、土木、建築、宅地地盤評価）建物構造評価（建物の周期特性、偏心、劣化等の評価）、騒音・振動（特に振動）に関する地盤環境調査。